

## 平成 29(2017)年 3 月 血液製剤使用状況

略号	分類	施設数	一般病床数※
A	三次救急病院	6	3,283
B	救急病院（300 床以上）	8	3,300
C	救急病院（200～299 床）	10	2,489
D	救急病院（100～199 床）	22	3,450
E	救急病院（100 床未満）	18	1,045
F	救急でない病院	17	1,020
計	—	81	14,587

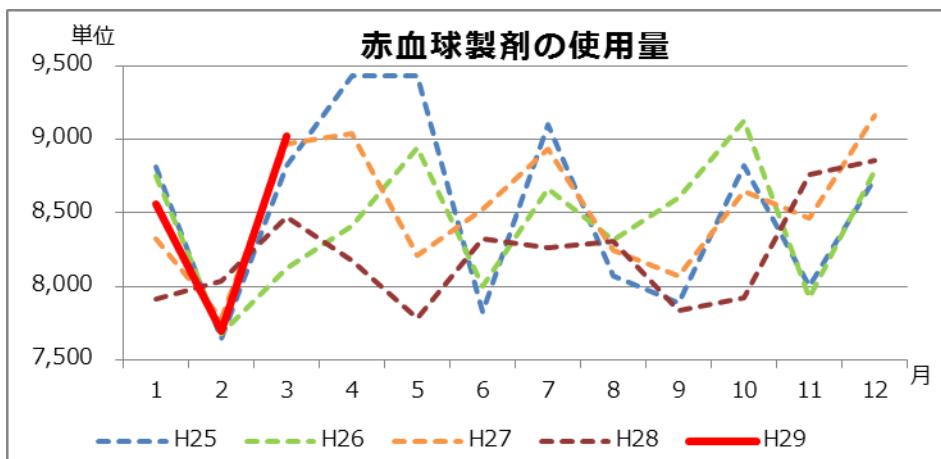
※ 医療法施行規則第 30 号の 33 該当病床を除く。

### 【概要】

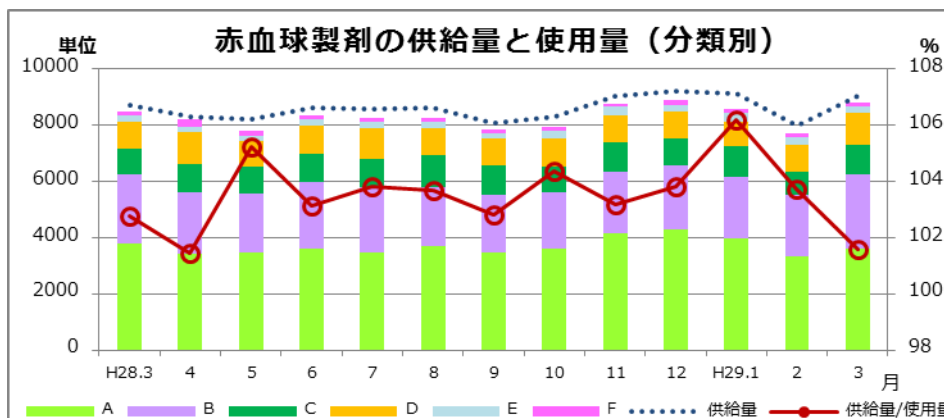
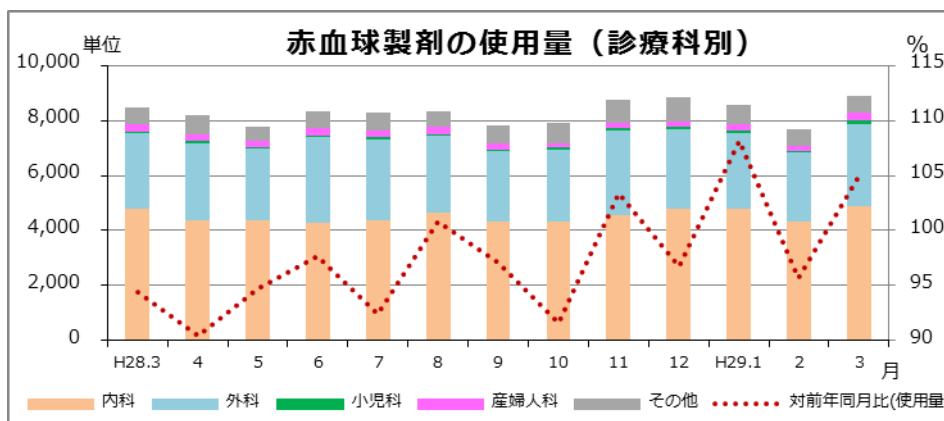
- ・ 当月の赤血球製剤の使用量は 8,887 単位（前年同月比 104.9%）。
- ・ 当月の血小板製剤の使用量は 18,965 単位（前年同月比は 122.1%）。
- ・ 当月の血漿製剤の使用量は 369.8L（前年同月比は 144.6%）。血漿交換での使用が 97.9L であることも激増の要因。
- ・ 当月のアルブミン製剤の使用量は、全施設のデータが揃っていないため暫定データです。
- ・ 当月の自己血の使用量は 77.5 L（前年同月比 92.9%）。
- ・ 当月の廃棄率は、赤血球製剤 1.57%(145 単位)で 5 か月連続 2%以下、血漿製剤は 1.42%(10.4L)、自己血は 7.22%(9.1L)。

● 赤血球製剤

分類	全体の使用量 (単位)	診療科別					計	割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	3,621	1,906	927	66	182	540	3,621	100.0
B	2,627	1,316	1,168	43	92	8	2,627	100.0
C	1,019	538	428	0	3	50	1,019	100.0
D	1,157	802	344	6	5	0	1,157	100.0
E	229	161	66	0	0	2	229	100.0
F	128	85	37	0	0	6	128	100.0
集計	8,887	4,884	2,990	115	290	608	8,887	100.0

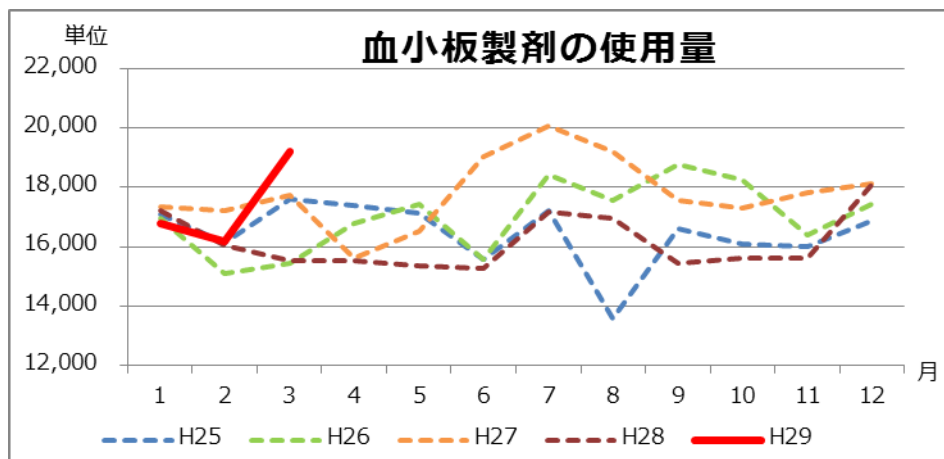


AVERAGE	
H25	8,549
H26	8,444
H27	8,532
H28	8,221
H29	8,426

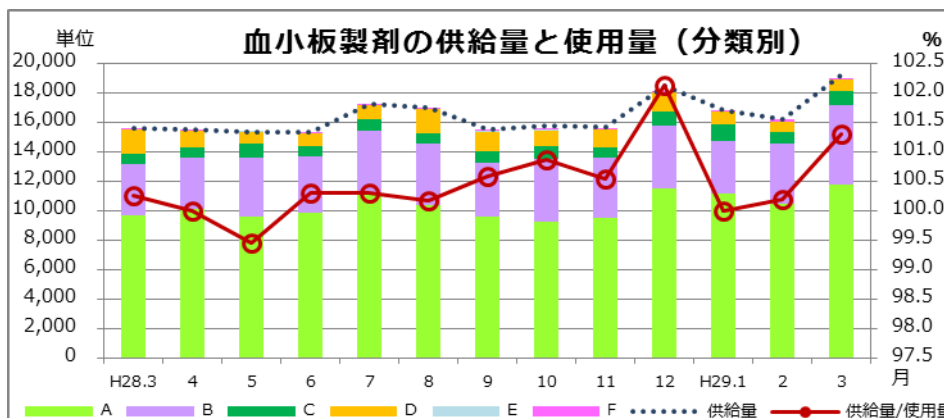
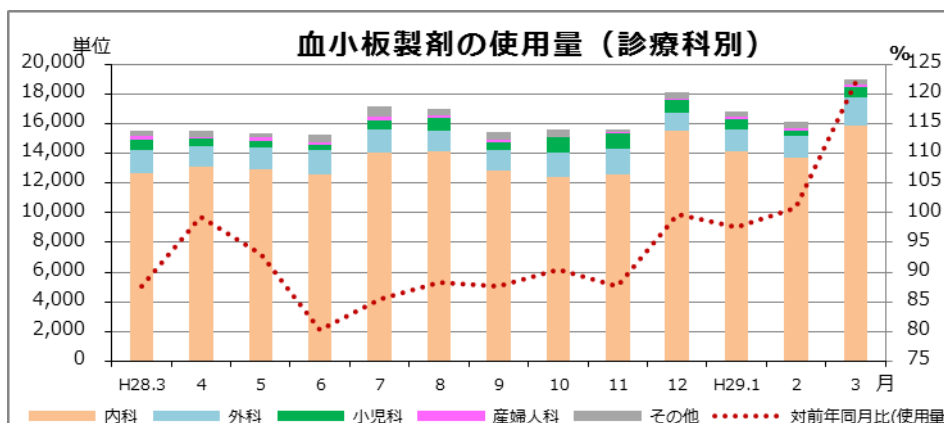


● 血小板製剤

分類	全体の使用量 (単位)	診療科別					計	割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	11,755	10,130	795	385	100	345	11,755	100.0
B	5,380	4,080	1,000	300	0	0	5,380	100.0
C	960	920	20	0	0	20	960	100.0
D	750	645	105	0	0	0	750	100.0
E	50	50	0	0	0	0	50	100.0
F	50	50	0	0	0	0	50	100.0
集計	18,965	15,875	1,940	685	100	365	18,945	100.0

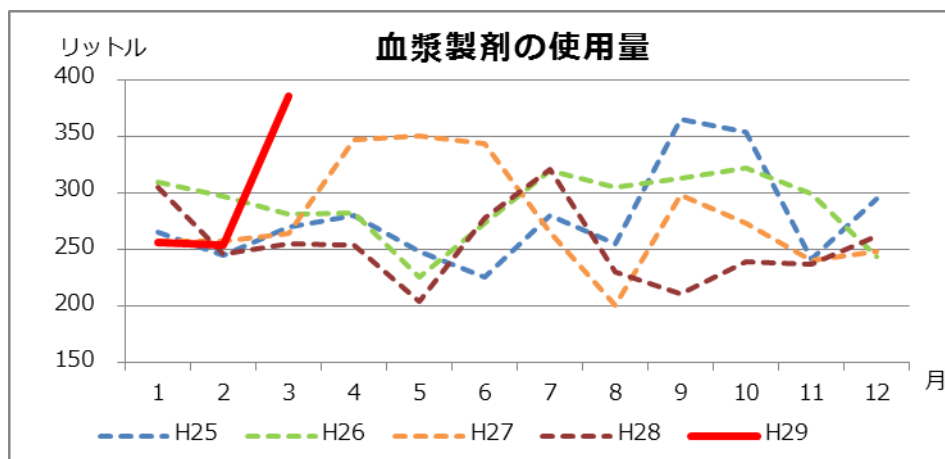


	AVERAGE
H25	16,438
H26	17,009
H27	17,793
H28	16,150
H29	17,388

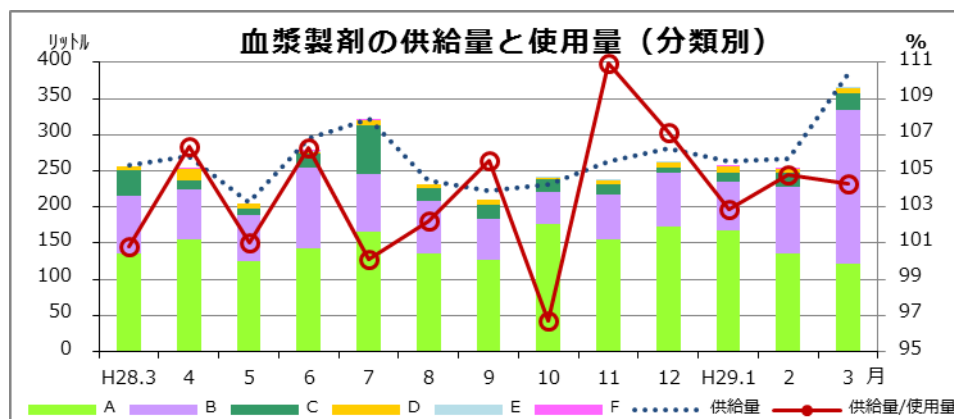
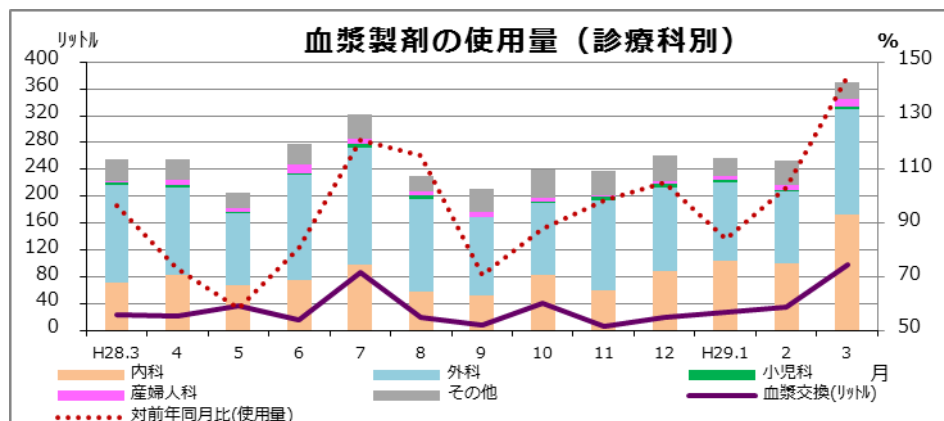


### ● 血漿製剤

分類	全体の使用量		診療科別						
	(リットル)	血漿交換	内科	外科	小児科	産婦人科	その他	計	割合(%)
A	121.80	0.00	34.92	50.76	3.24	8.64	24.24	121.80	100.0
B	212.04	97.92	119.76	90.00	0.60	1.68	0.00	212.04	100.0
C	22.80	0.00	10.08	12.48	0.00	0.00	0.24	22.80	100.0
D	7.92	0.00	6.00	1.32	0.00	0.60	0.00	7.92	100.0
E	1.92	0.00	1.92	0.00	0.00	0.00	0.00	1.92	100.0
F	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	#DIV/0!
集計	369.84	97.92	172.68	156.96	3.84	11.88	24.48	366.48	100.0

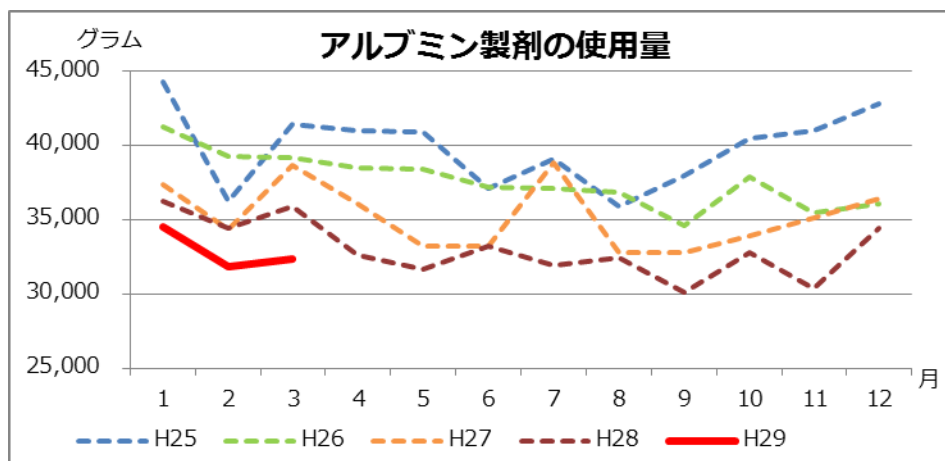


	AVERAGE
H25	277.2
H26	289.3
H27	278.8
H28	253.7
H29	298.8

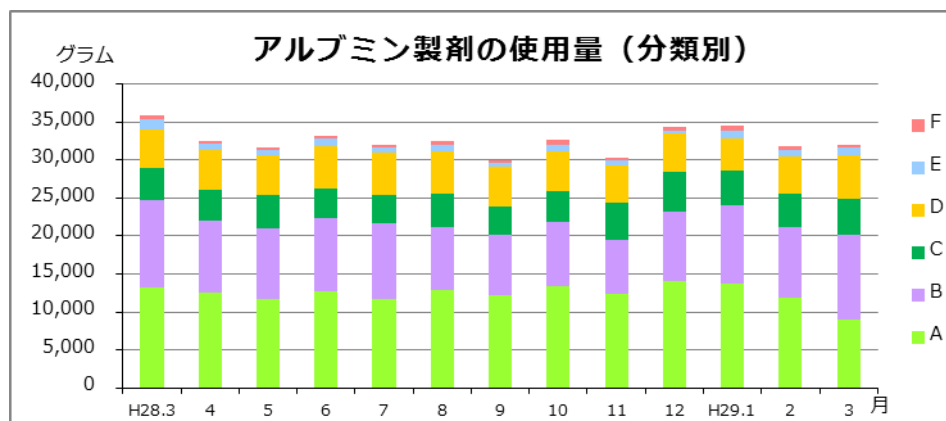
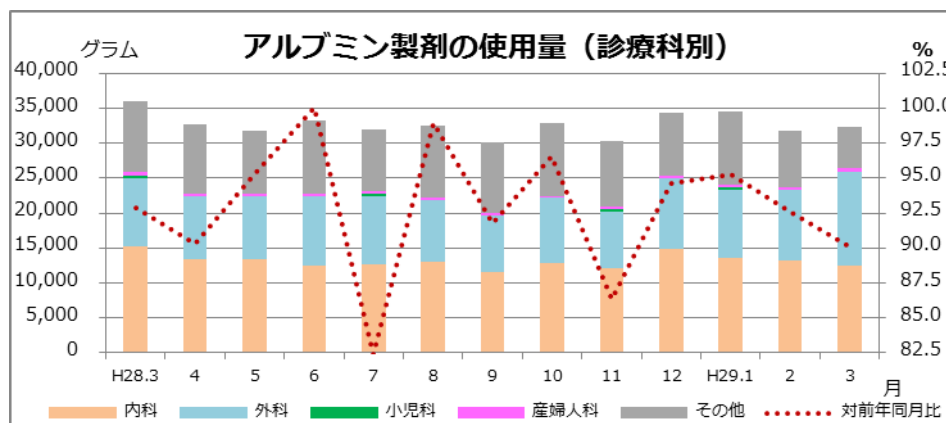


●アルブミン製剤

分類	全体の使用量 (グラム)	診療科別					計	割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	9,007.5	1,980.0	1,825.0	30.0	152.5	5,020.0	9,007.5	100.0
B	11,125.5	3,441.0	7,472.0	0.0	212.5	0.0	11,125.5	100.0
C	4,708.4	3,254.2	1,166.7	0.0	0.0	287.5	4,708.4	100.0
D	5,817.5	2,505.0	2,450.0	25.0	150.0	687.5	5,817.5	100.0
E	1,046.0	885.0	161.0	0.0	0.0	0.0	1,046.0	100.0
F	325.0	325.0	0.0	0.0	0.0	0.0	325.0	100.0
集計	32,364.4	12,527.7	13,271.7	55.0	515.0	5,995.0	32,029.9	100.0

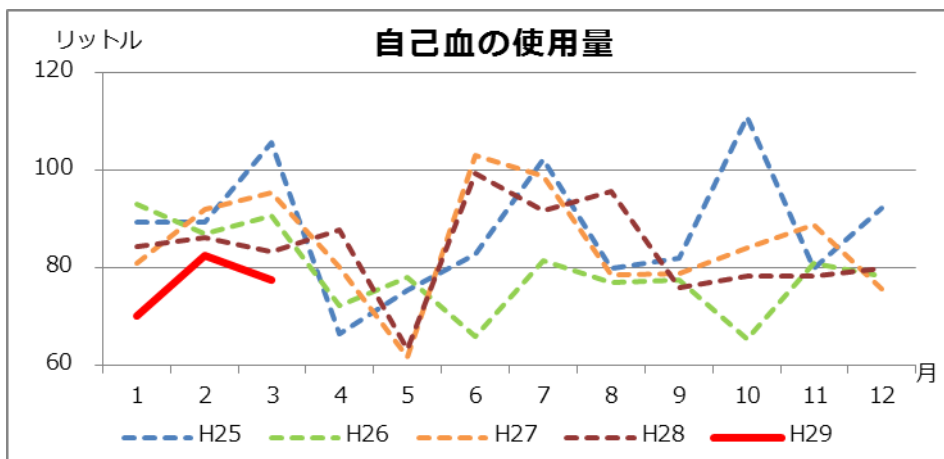


AVERAGE	
H25	39,845.4
H26	37,652.4
H27	35,236.0
H28	33,014.3
H29	32,920.5

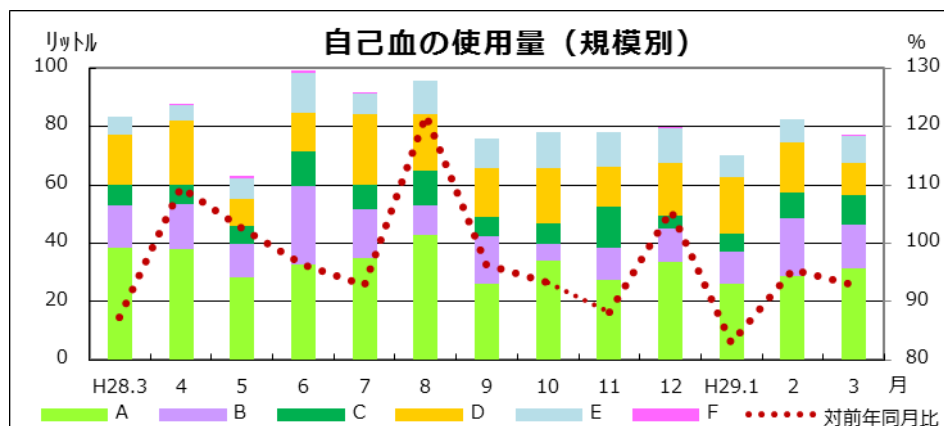


### ●自己血

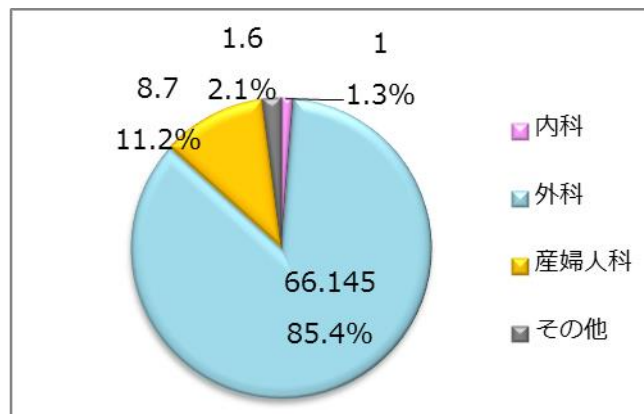
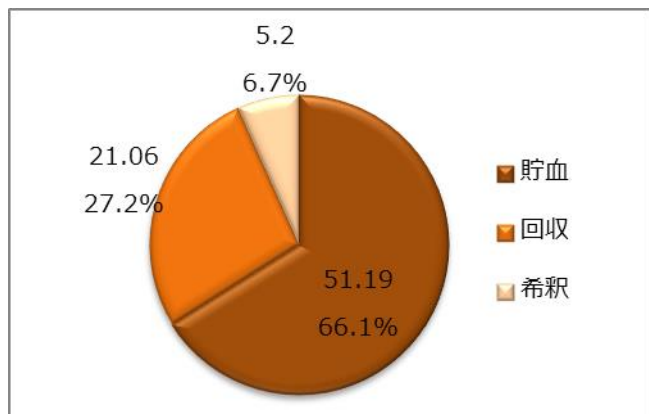
分類	自己血使用量 (リットル)				診療科別						
	貯血	回収	希釈	計	内科	外科	小児科	産婦人科	その他	計	割合(%)
A	13.340	12.890	5.200	31.430	0.600	23.825	0.000	5.400	1.600	31.430	100.0
B	10.350	4.570	0.000	14.920	0.400	11.620	0.000	2.900	0.000	14.920	100.0
C	6.600	3.600	0.000	10.200	0.000	10.200	0.000	0.000	0.000	10.200	100.0
D	10.900	0.000	0.000	10.900	0.000	10.500	0.000	0.400	0.000	10.900	100.0
E	9.200	0.000	0.000	9.200	0.000	9.200	0.000	0.000	0.000	9.200	100.0
F	0.400	0.000	0.000	0.400	0.000	0.400	0.000	0.000	0.000	0.400	100.0
集計	51.190	21.060	5.200	77.450	1.000	66.145	0.000	8.700	1.600	77.450	100.0



AVERAGE	
H25	88.0
H26	78.9
H27	84.8
H28	83.7
H29	76.6

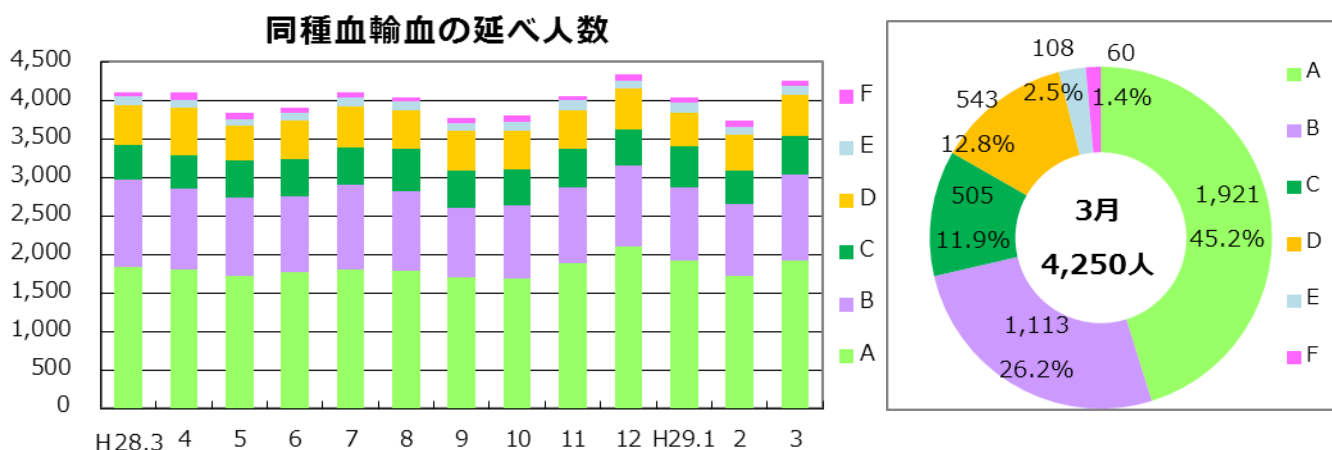


#### 【自己血輸血の種類、診療科別の割合】



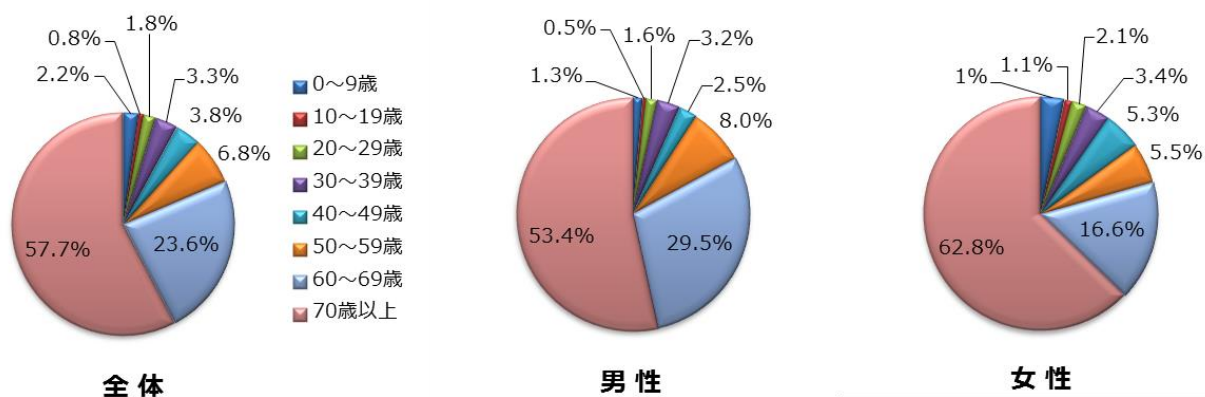
● 輸血実施患者数（延べ人数）

2017年3月	A	B	C	D	E	F	Total
同種血	1,921	1,113	505	543	108	60	4,250
1床あたり	0.59	0.34	0.20	0.16	0.10	0.06	0.29
自己血	59	33	21	21	14	1	149
アルブミン	336	546	293	284	71	13	1,543



【男女別年代別の同種血輸血延べ人数】

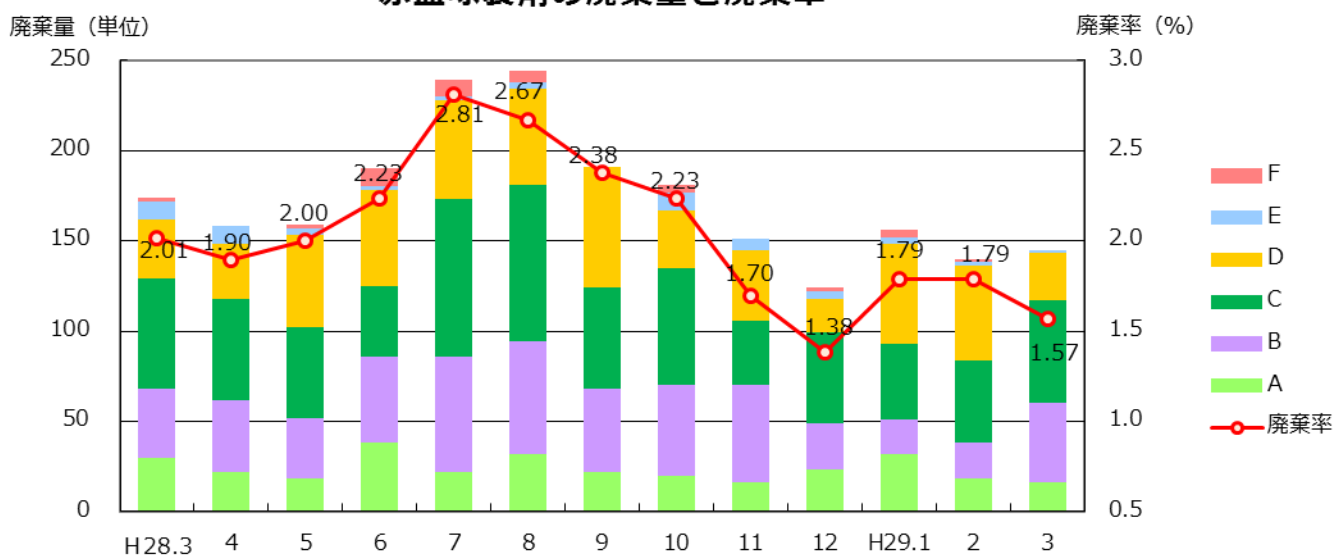
2017年3月	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	Total
男	22	8	26	53	42	132	490	887	1,660
女	45	15	29	47	74	77	232	875	1,394
計	67	23	55	100	116	209	722	1,762	3,054



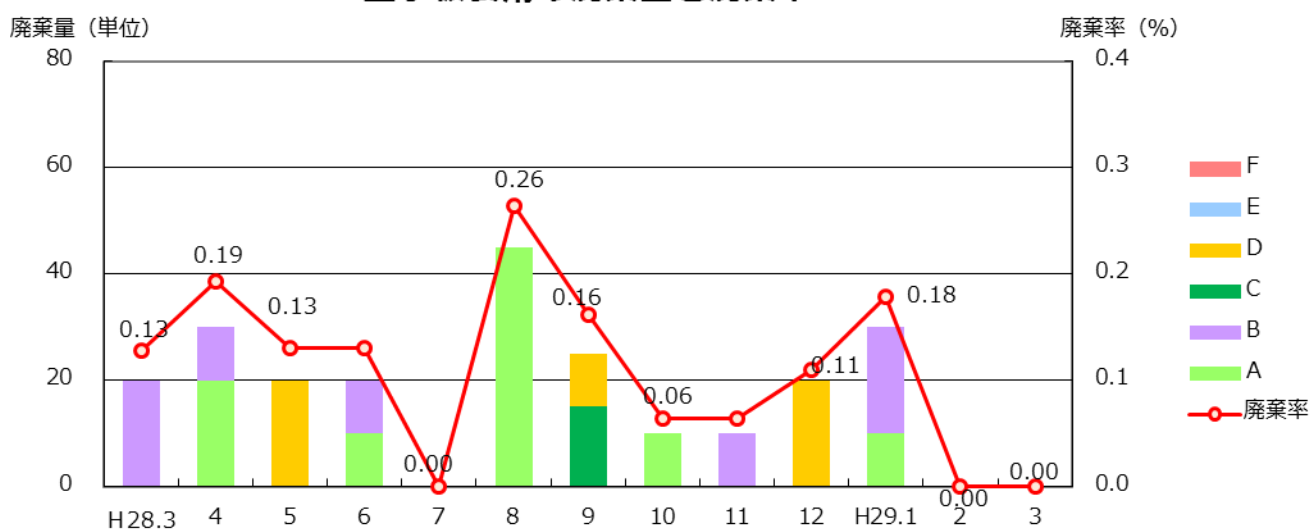
● 血液製剤及び自己血の廃棄量(率)

2017年3月	A	B	C	D	E	F	Total
赤血球製剤 (単位)	16	44	57	26	2	0	145
血小板製剤 (単位)	0	0	0	0	0	0	0
血漿製剤 (リットル)	3.7	5.0	1.4	0.2	0.0	0.0	10.4
自己血 (リットル)	2.1	3.8	0.8	2.4	0.0	0.0	9.1

赤血球製剤の廃棄量と廃棄率

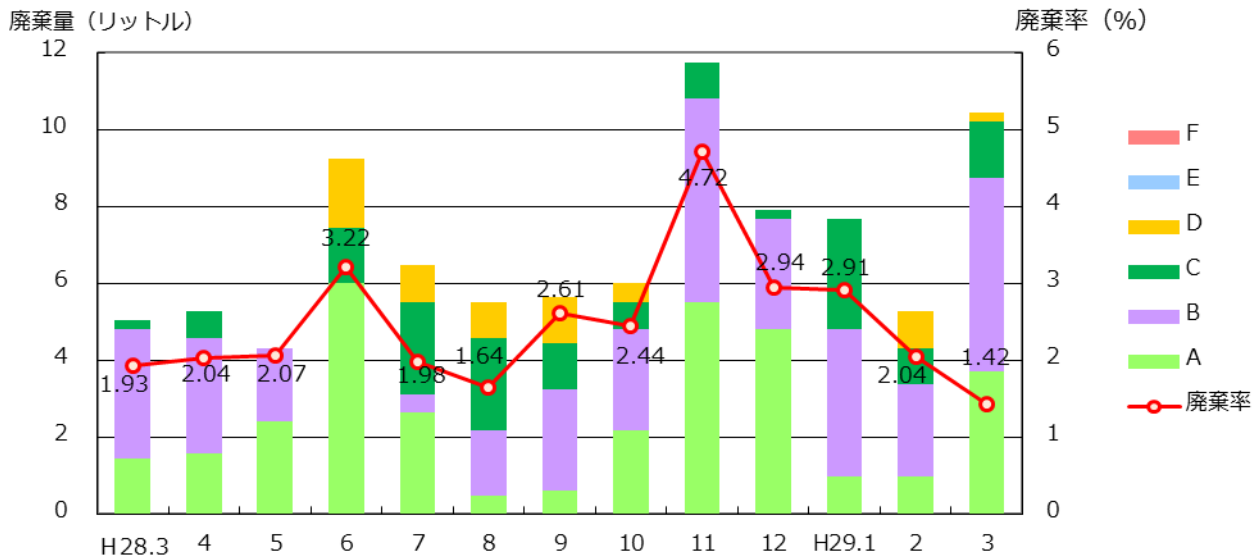


血小板製剤の廃棄量と廃棄率

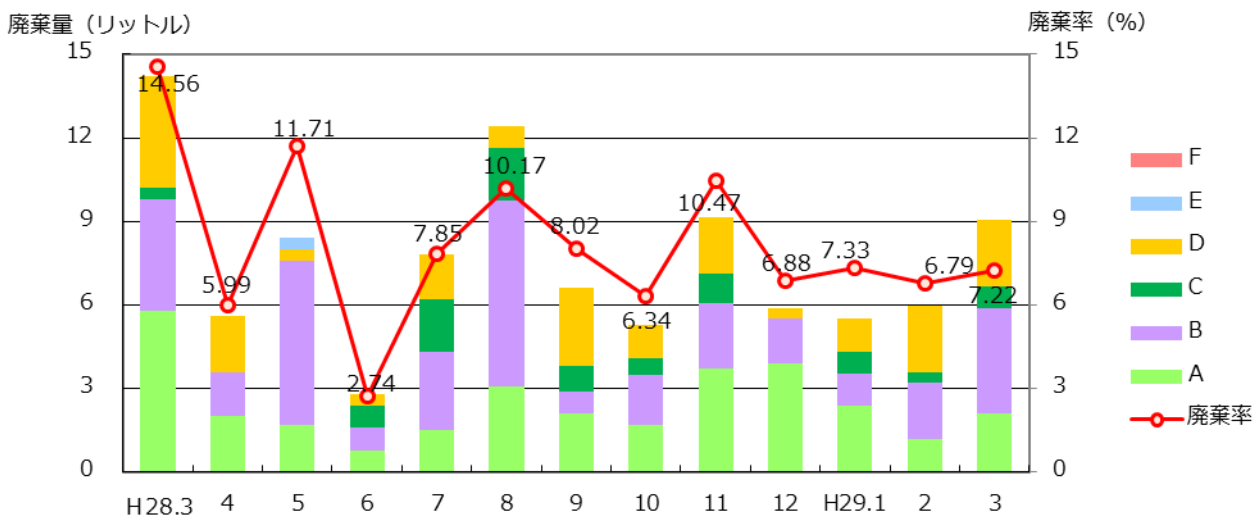




### 血漿製剤の廃棄量と廃棄率



### 自己血の廃棄量と廃棄率



【施設分類について】

平成 28 年 1 月より、従来の一般病床数による分類から救急病院を考慮した分類に変更した（下表）。したがって、過去データとの比較は参考程度にみていただきたい。

分類	病院名	分類	病院名
A 三次救急病院 <6施設>  従来: 500床以上の病院	新潟大学医歯学総合病院	E 救急病院 (100床未満) <18施設>  従来: 100~199床 の病院	見附市立病院
	新潟市民病院		中条中央病院
	長岡赤十字病院		魚沼市立小出病院
	県立中央病院		斉藤記念病院
	県立新発田病院		猫山宮尾病院
	魚沼基幹病院		町立津南病院
B 救急病院 (300床以上) <8施設>  従来: 400~499床 の病院	厚生連長岡中央総合病院		山北徳洲会病院
	立川総合病院		県立妙高病院
	県立がんセンター新潟病院		佐渡市立両津病院
	済生会新潟第二病院		県立柿崎病院
	厚生連柏崎総合医療センター		県立松代病院
	新潟労災病院		県立津川病院
	厚生連佐渡総合病院		北日本脳神経外科病院
厚生連上越総合病院	柏崎中央病院		
C 救急病院 (200~299床) <10施設>  従来: 300~399床 の病院	厚生連新潟医療センター		知命堂病院
	信楽園病院		上村病院
	県立十日町病院		南魚沼市立ゆきくに大和病院
	下越病院		佐渡市立相川病院
	厚生連糸魚川総合病院		
	燕労災病院		
	厚生連村上総合病院		
D 救急病院 (100~199床) <22施設>  従来: 200~299床 の病院	三之町病院	F 救急でない病院 <17施設>  従来: 100床未満の病院	西新潟中央病院
	木戸病院		あがの市民病院
	新潟中央病院		新潟リハビリテーション病院
	厚生連豊栄病院		南部郷厚生病院
	厚生連三条総合病院		みどり病院
	済生会三条病院		北越病院
	県立吉田病院		東新潟病院
	小千谷総合病院		新潟万代病院
	亀田第一病院		日本歯科大学医科病院
	厚生連魚沼病院		厚生連瀬波病院
	桑名病院		西蒲中央病院
	新潟南病院		榎田病院
	新潟臨港病院		新潟西蒲メディカルセンター病院
	県立坂町病院		聖園病院
	県立加茂病院		村上記念病院
	新潟病院		厚生連中条病院
	新潟脳外科病院		佐和田病院
	上越地域医療センター病院		
	南魚沼市民病院		
	新潟白根総合病院		
	新津医療センター病院		
	長岡西病院		
南部郷総合病院			
厚生連けいなん総合病院			
富永草野病院			